

# さわやか通信

令和2年4月1日発行  
No.21

## 株式会社ウェルフェアネット

会社設立	平成12年12月
代表者	代表取締役 平山正明
事業内容	福祉事業全般 建築地区を中心に グループホーム 小規模多機能型居宅 介護施設の運営を主たる事業としている
基本理念	住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせる老後をお手伝いします
基本方針	利用者おひとりおひとり、その人らしい生活に日々「寄りそう」

# あろがままに 楽しく お過ごしと

さわやかテラス大野城

利用者 Tさん



絵 奥村文子



## 【令和二年度あいさつ】



平成の時代から、令和の時代になり、さわやかテラスは、開設して二十周年を迎えます。

例えば、全国各地の福祉施設を見て回った二十年前。認知症の高齢者の方々が弱い立場におられる現実には衝撃を受けたことを思い出します。グループホームを開設し、鍵をかけず、スケジュールを作らないということを考えて、これまで認知症ケアに邁進してきました。

何よりも「あるがままに 楽しく ゆったり」との家訓を入居者の方に考えていただいたことが、この二十年を支えた大きな柱となりました。

また、昨年度は働き方改革をすすめ、スタツフひとりひとりが家庭の事情や家族介護・子育てなど条件に合わせて、働く時間を選択できるようにしました。キャリアアップも充実し条件に合わせた働き方ができることは、やりがいにつながると感じています。人材不足や介護を目指す若い力が不足している現状ではありますが、引き続き教育にも力を入れながら、働き方についても考えていきます。

さて、今年は大きなプロジェクトが二つあります。

ひとつは、さわやかテラス二日市が老朽化に伴い、建て替え移転を計画しています。現在の立明寺の土地から、俗明院の土地へと移ります。近くには福大筑紫病院があります。慣れ親しんだ場所を離れるのは、寂しいものですが、入居者・利用者・ご家族のみならず、さまにとつて今以上に快適に過ごすことができると思いますので、ご理解・ご協力よろしくお願い致します。

次に、二十周年記念講演を企画しています。企画段階ではありますが、いずれにしても、これまで関わってくださった方々に還元できる企画を考えています。感謝の思いと、これからの認知症ケアを考えるよい機会になると思います。

最後になりますが、今年に入り感染症が世界的な流行となり、感染のリスクが高いため、様々な研修や催しなど中止や延期等の判断を迫られる事態となっています。さわやかテラス・さわやか憩いの家においても、今後情報やキャッチし、迅速な対応を心掛けながら、入居者・利用者の皆さんが安心して過ごしていただけるように努めます。

今年度もご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

さわやかテラス・さわやか憩いの家

代表 平山 正明

## 【台湾研修】



令和元年十月十七日～十月二十日の三泊四日にて、十年勤続スタツフ対象の台湾研修で「天主教曉名社会福利基金会 曉明長青大學」と「本堂社会福利慈善基金会」に行きました。

「天主教曉名社会福利基金会 曉明長青大學」は、日本という、社会福祉協議会に近い施設です。四十五歳～九十四歳の年齢の方が利用され、一週間に二千人利用されています。施設内では、パソコン教室や絵画、日本語教室など様々な取り組みが行われていました。専門の講師による教室で、利用者の皆さんが、次も通いたいと思っていただけるかに力を入れているとのことでした。

「本堂社会福利慈善基金会」は、日本でいう小規模多機能型居宅介護施設に近い施設で今年の四月にオープンすること。台湾の介護保険制度も、日本と同様で、地域包括ケアシステムへ向かっているとのことでした。

また、予防に力を入れており、若い内から、老後を健康に過ごす取り組みが行われているとのことでした。

台湾研修は、多くのことを学ぶことができ、また、日本での仕事の活力となる研修でした。

(さわやか憩いの家 大野城中央責任者 井上正喬)



## 感染症に備えて...



今年に入り、コロナウイルスの影響で、様々なイベントや研修が中止・延期・縮小されています。さわやかテラス・さわやか憩いの家でも新型コロナウイルスの対策を立て行動しています。

○手洗い、うがいの徹底。

○スタツフは自宅で検温を行い、三十七、五度以上で自宅待機。

○勤務中のマスク着用。

○憩いの家通い利用者には通い送迎時、自宅で検温を行い、三十七、五度以上であれば「訪問」にて対応。

○ご家族に国の方針が決まるまで来訪は控えて頂く。(緊急時や、やむを得ない場合は除く)

○来訪された際は、玄関で検温をお願いし、マスク着用して頂き、手洗いうがいして頂く。

以上の内容です。

それから各事業所へ心配の連絡や、労いのご連絡を頂いております。また、春日市から地域密着型事業所へマスクの配布があるなどご支援頂いていることに大変ありがたく感じています。

マスク不足もあり、早急に三百枚の手作りマスクを作り、スタツフに配布しました。

今しばらく入居者・利用者・ご家族、地域の方々に迷惑をおかけします。



## 【認知症あつたかホームコンサート】

介護はかけがえのない仕事。その介護の魅力を発信しつづけて十年。今年は節目の年でした。今回は、スパシャルゲスト丹野智文さんと竹内裕さんの、当事者お二人によるトークセッション「認知症とともに生きる 希望宣言で作っていききたい社会」のテーマで笑いあり涙ありのステージでした。高齢者になっても、病気になっても大盛り上がりで話せる仲間がいるって素晴らしいです。十年を振り返り、未来へのメッセージを発信しました。コンサートの後は八仙閣で十周年記念パーティーを開きました。会場は八十名の満席。ミサンガのライブもありみんなですっきりと素敵な一日を過ごしました。



丹野さんはトーク中、「周りの人たちが認知症の人の成功体験を奪ってしまっているんです」と会場へ訴えかけました。ご本人のことを思うて先回りして動いてしまうことがありません。ですが、「分からない・できないから」ではなく、できる方法・分けることを探して一緒に楽しいことをやるうー」と竹内さんと竹内さん。寄りそうとはどのようなことか、改めて考える機会となりました。

(さわやかテラス春日 さわやか憩いの家春日)

統括責任者 平原田香

## 【日本ホスピス・在宅ケア 研究会 in 山梨】



十二月十四日・十五日の二日間、富士山の麓山梨県富士吉田市で、第二十六回の大会に参加しました。今回は「ねがい」がテーマでした。富士山の麓で我が道をデザインするというところで、様々な専門職の視点で講演がありました。基調講演では鈴木秀子さんが「生きる」というテーマで、人は苦悩や苦難がそれぞれにあり、それでも生きる事の素晴らしさ、そして、人は一人では生きられない。大切な人へ感謝を思うことが大切だと話がありました。天候に恵まれ、まれにみて富士山がはつきりと表れ鈴木秀子さんの話がありがたく感じました。

そして、さわやかテラス・さわやか憩いの家二日市で取り組んだ、理念の継承と意思決定支援について話をさせて頂きました。何事もご本人の意思を確認しケアに繋げることが「あるがままに 楽しく ゆつたりと」の家訓を考えることに繋がると実感しています。その他も意思決定支援の話が多く勉強になる会でした。

(さわやかテラス二日市 さわやか憩いの家二日市)

統括責任者 田中 順子

## 【第四期セラピュートイック・ケア施設セラピスト資格取得養成講座】

今回で四回目となる「セラピュートイック・ケア施設セラピスト養成講座」を受講してきました。全事業所から女性四名、男性二名のスタッフが施設セラピストとして認定を受けました。セラピュートイック・ケアとは「治療力のある介護」を意味し、「エフルラージュ(なでる)」「ニードイック(こねる)」することで緊張した心と体をほぐし、リラックスしていただくというものです。

施術してもらうと分かるのですが、手から伝わるぬくもりは本当に温かくて心身ともにリラックスできます。三日間の講習を通して施術方法や所作を学び、一定の圧でゆつくりと流れるようになでることの難しさ、一対一で向き合うことで傾聴し、肌に触れ、心に触れる一つの手段として役立つものだと感じました。

セラピストとしてこれからお年寄りの皆様に安らぎと笑顔を、手のぬくもりを通して届けていきたいと思っています。

(さわやかテラス大野城 石丸雄司)



## 【Run伴十一 春日】



春日市では、「Run伴十一 春日」が十月十二日に開催されました。台風が接近している中での開催でしたが、安全を確保しながら無事タスキを繋ぎました。最後に春日市長から挨拶があり、認知症啓発活動に市を挙げて協力しますという言葉を頂きました。今年も開催予定です。



## 【Run伴十一 筑紫野】



筑紫野市でも、「Run伴十一 筑紫野」が十月二十日に開催されました。当日二百名程参加があり、二歳〜九十六歳までタスキを繋ぎながら、認知症であつてもなくても、やさしく声をかけあえるまちにしよう、歩きました。今年も十一月に予定しています。



## 【佐賀県社会福祉協議会見学】

令和元年十二月六日に、佐賀県社会福祉協議会の皆様が、さわやかテラス・憩いの家大野城中央と、さわやかテラス・憩いの家春日を見学に来られています。

以前「鍵をかけるケア」の本を読んだことで講演の依頼がありお話しに行ってきました。その皆様から、是非施設を見学したいとの話が佐賀県社会福祉協議会の方よりあり、行われました。

当日は、約二十名の方が来られ見学をされました。さわやかテラス・憩いの家で、日頃のさわやかテラス・憩いの家を見て頂きました。見学に来られた皆様からは、「いたる所に絵が飾ってあり、食器棚もあつて家庭的な雰囲気です。本当の家族かと思つた。」や「スタッフ同士の大きな声が飛び交うこともなくお年寄りの声だけがしており、どのようにして理念をこれだけのスタッフの皆さんへ浸透させているんですか。」などの声を聞くことが出来、私たちのケアが伝わることの喜びを感じました。

これからも「あるがままに 楽しく ゆつたりと」の家訓のもと、「鍵をかけないケア」の実践を行い、多くの方に、さわやかテラス・憩いの家のケアを知って頂きたいと思つた一日となりました。

(さわやかテラス さわやか憩いの家)

統括執行役員 山城裕美





## コラム

### —あの日・あの時—

私はさわやか憩いの家二日市で働く様になり六年目になります。介護の仕事は初めてで、そのきつかけを作ってくれたのは六年前に他界した母でした。

母は癌で七年間の闘病生活を送り、手術をしては入退院を繰り返す日々を送っていました。それでも母は「早く良くなって、美味しいものが食べたいね。天神にも買い物に行きたい。」と前向きに辛い治療も頑張っていました。

そんな中、突然の余命宣告。

「病院で死ぬのは嫌だ。」

母は以前からそう言っていました。母の願いを叶えるため、家族で話し合い、最期は自宅で迎える事になりました。思っていた以上に自宅での介護は大変で、毎日試行錯誤の日々でストレスや不満が溜まり強く当たってしまう事もありましたが、家族で母を支えていきました。

そして次第に意識がなくなってきました。かかりつけ医のよこみぞ先生は「家族でゆっくりお別れしてください。それからいいので。」と言つて下さり、最期は皆で穏やかに見送る事が出来ました。最後の時を自宅で迎えさせる事が出来て良かったと思いました。

母が亡くなり、時が経つにつれ、もつと介護の事を勉強したいという気持ちになり、勉強を始めました。

そして今、憩いの家で利用者さんの生活のお手伝いをさせて頂いています。

昨年、母と同じ様に自宅で最期を迎えた方がいます。母の時に出来なかつたゆつたりした気持ちで寄り添う事が出来ました。

私は憩いの家で毎日いろいろな経験をさせてもらっています。喜びもあれば悲しみもあります。今日もいい一日だったねと思える様に支えあい頑張っていきたいです。

(さわやか憩いの家 二日市 井上美樹)



## 認知症カフェ

### 『さわやかカフェ南大野城4周年』



さわやかテラス大野城は住宅地の中にあり、目の前には公園。カフェを開催して四年、もつと地域の方に立ち寄ってもらいたいと思い、「花いっぱいプロジェクト」を行いました。「お花いっぱいね」「こで写真撮ろう」と言われる方もいて、花を通じたコミュニケーションの場となりました。



## 編集後記

二〇二〇年、今年は節目の年になる。平成という一つの時代が終わる、令和を迎えた。年号も変わり、社会の仕組みや日々の生活も色々な面で変化していつている。そんな変化著しい時代でも変わらないものもある。

私がさわやかテラスに入社して早いものでもう七年が経とうとしている。右も左も分からず、不安が大きかった七年前。体の大きな私に「どこから来たの？ 大きいねえ。なんか運動してた？」「頼りがいがあるね。」とお年寄りの皆さんの言葉に随分助けて頂いていた。それは七年経った今でも変わらず、「あら、なんか久しぶりに見たね。ここにきてた？」「バツサリ髪切ったね。よう似合ってるよ」と何気ない会話や日常が嬉しく、皆さんに元気を頂いている。

この七年で自分自身色んな変化があり、また、たくさんのお出会いと別れがあった。皆さんとの日々の生活も変化の連続である。戸惑うこともあるが、変わらない皆さんの優しさに励まされ、助けられている。

ふと、私は皆さんに寄り添えているのか、頂いてばかりでなにも返せていないんじゃないかと不安になることがある。そんな時こそ、皆さんとの一日一日を大切に、何気ない会話、日常を楽しむことを忘れず、今後も私なりに皆さんに寄り添っていこうと思う。

(広報担当 田中順子・石丸雄司・山本隆太  
奥村文子・法川泰大)

## ウェルフェアネット令和2年度の活動

### ▼ 社外研修・セミナー参加

日本認知症ケア学会  
日本ホスピス・在宅ケア研究会  
デンマーク研修・台湾研修  
日本セラピューティックケア協会  
全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会  
九州地区での各種研修  
他事業所との合同研修

### ▼ 各団体との関わり

福岡県高齢者グループホーム協議会  
筑紫地区やさしい福祉「結の会」  
福岡県介護福祉士会  
筑紫地区小規模多機能連絡協議会  
大牟田認知症ライフサポート研究会

### ▼ 地域との関わり

各地域の自治会・育成会・老人会等  
地域の保育園・小学校  
民生委員・福祉委員  
各地区の地域包括支援センター  
筑紫野市介護を考える家族の会  
春日市介護をかかえる家族の会「ひだまり会」

### ▼ 相談会や講座開催に積極的に協力

認知症サポーター養成講座  
社外実習生の受け入れ  
公民館活動との連携  
災害広域相互協定の推進  
20周年記念プロジェクト

### 筑紫野市

#### グループホーム

#### さわやかテラス 二日市

〒818-0042 筑紫野市立明寺533-1  
TEL 092-918-0045 FAX 092-918-0255

#### 小規模多機能型居宅介護施設

#### さわやか憩いの家 二日市

〒818-0042 筑紫野市立明寺534-3  
TEL 092-918-3830 FAX 092-918-0255

### 大野城市

#### グループホーム

#### さわやかテラス 大野城

〒816-0971 大野城市牛頭4丁目5-29  
TEL 092-513-7511 FAX 092-513-7512

#### グループホーム

#### さわやかテラス 大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号  
TEL 092-501-0352 FAX 092-501-0323

#### 小規模多機能型居宅介護施設

#### さわやか憩いの家 大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号  
TEL 092-501-0322 FAX 092-501-0323

### 春日市

#### グループホーム

#### さわやかテラス 春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地  
TEL 092-588-3307 FAX 092-588-3308

#### 小規模多機能型居宅介護施設

#### さわやか憩いの家 春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地  
TEL 092-588-3531 FAX 092-588-3308

### 株式会社ウェルフェアネット本社

〒816-0864 春日市須玖北4丁目10番405  
TEL 092-582-0757 FAX 092-582-0847



検索してね！

検索 さわやかテラス